

LDAPユーザの削除方法

適用性

Splunkエンタープライズ

説明

認証にLDAPを使用すると、ユーザは削除された後もSplunkに表示されます。

調査

Splunk Enterpriseは、対応するSplunkユーザを自動的に削除しません。通常、これは問題ではありませんが、ユーザが何らかの種類のグローバルアクセス許可を持っている場合、LDAPはエラーを生成する可能性があります。

解決方法

Splunkユーザを適切に削除する手順：

1. \$HOME/splunk/etc/users/\$useridフォルダをバックアップします。
2. \$HOME/splunk/etc/apps/の下にあるファイルでユーザID文字列を検索し、ユーザがグローバル権限を持つ検索またはオブジェクトを所有しているかどうかを確認します。
3. [1つ以上の共有知識オブジェクトを新しい所有者に再割り当てする](#)
4. 検索ヘッドでsplunkd.logを調べて、ユーザに関連するLDAP認証エラーがないことを確認します。
5. オブジェクトの所有権をリダイレクトした後は、\$HOME/splunk/etc/users/\$useridフォルダを安全に削除できます。
6. 認証設定のリロード>アクセスコントロール>認証方式>「外部」LDAP>認証設定のリロード

関連リンク

[Splunk EnterpriseでのLDAPユーザの安全な削除](#)

[1つ以上の共有知識オブジェクトを新しい所有者に再割り当てする](#)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。